

7 認知症フレンドリー社会を目指して

○認知症サポーター養成講座

認知症サポーター養成講座は、認知症の基礎知識を学び、認知症サポーターが地域で何ができるかを紹介するものです。1時間30分程度の講座で受講料は無料です。

一般区民向けと事業者向けの講座があり、広報いたばしで募集するほか、出前講座も実施しています。受講者には「認知症サポーターカード」をお渡しします。



「認知症サポーター」とは

講座を受けて、認知症について正しく理解した「認知症になっても安心して暮らせる地域づくり」の担い手です。

(令和7年3月末時点 区内 36,800 人)

認知症の人やその家族を手助けしたり、認知症サポーターのひろばでできることを話し合い実行したり、無理のない範囲で様々な活動をしします。

○認知症サポーターのひろば

認知症サポーターとして何ができるかを、皆で考え、楽しみながら活動する集まりです。

認知症普及啓発のための「いたばし認知地笑かるた」(P.17)の制作を行いました。

現在は認知症サポーター養成講座で「いたばし認知症村芝居」を上演しています。



全国キャラバン・メイト連絡協議会
令和4年度 認知症サポーター
優良活動事例で最優秀賞を受賞しました



<活動日時・場所>
毎月第2金曜
14:00~15:00
ウェルネススペース板橋
(板橋3-26-4)

「認知症村芝居～ここはとあるコンビニ店～」

新人店員が認知症の人と出会い、認知症を知り、成長していくお話です。



「多くの方に認知症について正しく知ってもらいたい」という思いで、認知症サポーターの方々がボランティアで演じています。ぜひご覧ください。

YouTubeで公開中です！

認知症村芝居



○高齢者あんしん協力店 令和7年7月末時点 区内453店

認知症になっても安心して暮らせる地域づくりに賛同していただいたお店です。事業者向けの認知症サポーター養成講座を受講すると配付される「高齢者あんしん協力店ステッカー」が目印です。

